



京都部会(第 30 回)

日 時: 2015 年 9 月 18 日(金)19:00~21:00

場 所: 同志社大学 良心館

参加者: 篠原総一(京都学園大学)、下村和平(山城高校)、大谷和海(関西大学中高等部)、川上敏和(同志社大学)、中藤強(東宇治高校)、上畑直久(京都市立栗陵中学校)、西村理(同志社大学)、絹川温子(京都学園大学)【順不同】

【内容要旨】

- (1) 経済教育ネットワークの篠原総一代表者から今年 8 月に実施された「先生のための夏休み経済教室」についての報告がなされた。恒例の夏休み経済教室はすっかり定着した様子で、今年も延べ人数が 1,000 人に近い参加者があった。また、初めて参加された若い先生方も多く見受けられた。そこで、初参加の先生方を対象としたもう少し基礎的なテーマを取り上げることも必要なのではないかという意見もあった。
- (2) 続いて、上畑直久氏から今秋に全国銀行協会との共催で取り上げられる予定の「生活設計・マネープランゲーム」についての紹介があった。その際、カードの引き方によっては借金を抱えるケースが生じてくる。その場合、何を消費選択から外すかを伝える方法や生活保護を受けている生徒たちへの対応についての意見交換が行われた。
- (3) 最後に、西村理から「先生のための夏休み経済教室 in 東京(高校)」で報告した「大学入試問題を活用した経済学習の進め方」についての簡単な内容紹介をした。

(文責:西村理)

次回開催予定: 2015 年 10 月 23 日(金) 19:00~21:00 (同志社大学 良心館)